

(国)418号 天龍村 福島トンネルの開通に寄せて



天龍村長 永嶺 誠一

一般国道418号「福島トンネル」が開通しました。ご協力いただいた地権者の皆様、また、事業推進に多大なご尽力いただいた長野県をはじめ関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

この事業は、令和2年1月に発生しました早木戸地籍の大崩落の復旧事業として、国の支援の下、崩落箇所をトンネルによりバイパス化する形で整備され、安心安全な通行が可能となり村民一同深く感謝しております。

国道418号は、リニア中央新幹線開業を見据えた南信地域の広域ネットワークとして、また三遠南信自動車道とのアクセスによる交流軸として、地域の産業経済の発展、観光の振興、生活文化の向上等に大変重要な役割を果たす道路です。

今後、更に国道418号の改良が進み地域の発展に繋がれることを期待しております。



R5.4.28トンネル開通式



天龍村 福島地区
区長 熊谷 大喜 様

念願でありました国道418号福島トンネルが無事開通したことを、地域を代表して心よりお祝い申し上げます。このトンネルの完成により地域の安全性向上と交通の円滑化が前進し住民の生活はより良いものとなりました。本事業に携わっていただいた皆様には、深く感謝申し上げます。この新たな道が、信州の未来をさらに明るくするものとするを期待しております。



R7.3.13全線開通



村道の 供用開始にあたって

泰阜村長 横前 明

長年地域住民の悲願だった村道24号線（稲伏戸線）が、社会資本整備総合交付金事業を活用して拡幅改良工事を行い、このたび供用を開始しました。

急峻で狭隘な区間が続く当村にあって車は生活に欠かせない必需品で、今回の改良により通勤・通学等たいへん便利になりうれしく思っているところです。

また、村道195号線（正久保亀屋線）は、これまで地域で管理していた道路を公共性が高いと判断し、村道に格上げして村が管理することにしました。村道100号線（左京東線）や176号線（西の屋線）についても起終点等の変更など路線を見直し、改めて供用を開始しました。こうした道路網を改築することで地域がますます活性化することを期待するところです。

今後も更なる発展のため、地域の実状に合わせたインフラ整備を進めてまいります。



R7.3.31竣工



稲伏戸線

着工前



主要地方道中津川田立線

田立大橋の開通によせて

南木曾町長 向井 裕明

木曾郡南木曾町田立地区において坪川にかかる「田立大橋」が開通し、令和7年3月9日には記念式典が行われました。

当日は天気にも恵まれ、渡り初めでは花馬祭りで活躍している「五宮号」が参加者を先導して橋を渡りました。

「田立大橋」の開通により、主要地方道中津川田立線の長野県側の整備が概ね完了してくる事からも、長野・岐阜の県境区間の幹線道路としてリニア中央新幹線の開業も見すえながら、地域の発展につながるものと期待しています。



R7.3.9開通式